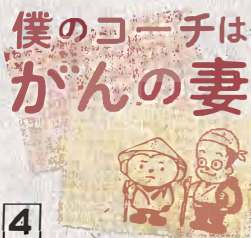


桜の下 おにぎりほおぼる



僕のこーちは がんの妻

2018年3月4日未明、妻が救急搬送された。翌日、病室に来た主治医によると、腫瘍で肝臓が膨らみ、包んでいる膜がひき

ばされて痛みを発している。肝臓に横隔膜が押しされて水がたまり、肺にも小さな転移がある……。

説明を終えて足早に去る医師を見送りながら、妻は目に涙をいっぱい浮かべている。9日、ようやく臨床試験(治験)の治療が始まった。分子標的薬の服薬と、免疫チェックポイント阻害薬の点滴だ。ただし、薬の効果をきわめる試験だから、点滴のなかに本当に薬剤が入っているかどうかは患者にはわからない。



満開の桜の下でイワノリのおにぎりをほおぼった

開けつづける。「私は肺と手子や(肺がんと乳がん)」と年配の女性が話すのを聞いて妻はブツと噴き出した。妻に紙おむつが配られるとその女性は「私は使わなかった。天ぷら油でも吸わせたらええねん」。さすが妻と同年配の人が私、そんなんでよお食べん。お父ちゃんにだったら黙って出すけど」と切り返す。治療なら一定程度落ち着いた

治験中断する

治験は薬物投与が始まった5日後、肝臓の数値が悪化して中断した。通常の治療なら一定程度落ち着いた

ら再開するが、治験の場合は、入院時の数値に戻らなければ再開できないという。20日、再開できないまま退院した。

その日は、サンマとサラダ、ホウレンソウの白あえなどを妻がつくり、食卓は花が開いたように華やかだ。

僕が「あんたの入院して2週間、毎日おかずを自分でつくったやんか。そろそろ免許皆伝ちゃう？」と、うかがいを立てると、「せーせんダメ。常備菜もできんやつが片腹痛いわー」。それで、翌日は常備菜の切り干し大根に挑むことになった。

大根を切っていると、「指を切りたいんか? 左手はネコの手!」。フライパンをハシで混ぜていたら「クックツツいじるだけで混ぜつとらん。上下が入れ替わらんと意味ないやろ」。完成したころにはクタクタ。「主婦の大変さがわかったか。常備菜だけやないで。献立を自分で立てられるようになってから大口た

だけ」

30日、淀川や大川沿いを散歩した。満開の桜が雪のように舞う。口には出さないうが、「最後の花見かも」とお互いを感じている。ベロンに座り、かつて勤務した能登(石川県)の友人にいただいたイワノリのおにぎりをほおぼった。

妻は日記にこう書いた。

「一日中歩きました。息切れもなく体の痛みもありません。桜は満開。夜は満月。先の不安は考えまい。他の誰かにとっては最悪の一日だったかもしれないけど、私にとっては神様がくれたすばらしい一日」

副作用で入院

だが、そんな穏やかな日は数日だけだった。服薬を再開していたが、薬の副作用で皮疹が出て発熱した。薬を中断すると皮疹はおさまるが、今度はせきが増え、腹痛も訴えるようになった。4月17日、診察で「強い薬なので副作用はつきもの。同じ治験を全国で6人受けているけど、今のところ」

「僕のこーちはがんの妻」は、朝日新聞デジタルで全16回と連載後記を掲載しています。料理の写真やレシピも見られます。連載を7回に短縮して紙面でも紹介します。原則毎週日曜に掲載します。

舞台幕新調 ゆかりの小倉織

小倉高校の同窓会

県立小倉高校(北九州市小倉北区、約900人)の講堂の舞台幕がこのほど、20年ぶりに新調された。地元の名産である特産品で同校

にもゆかりのある小倉織が今回は使われている。舞台幕は同窓会による特注品で、学校に寄贈された。28日、新しい幕が下りた。28日、新しい幕が下りた。28日、新しい幕が下りた。



校章が入った一文字幕と、「同窓会」の文字が縫い込まれた袖幕。28日、北九州市小倉北区愛宕2丁目

した講堂で、宮本正吾同窓会長(67)から丸内毅校長に目録が渡された。宮本会長はあいさつで「小倉織のこと、小倉のことを胸にとどめて卒業して頂きたい」と集まった3年生に語った。幕の新調にあたって同窓会内で一節目の式典で目にするだけに、印象深いものにした」と小倉織が提案された。同校の卒業生で、いったんは途絶えた小倉織を復元した染織家の築城則子さん(67)に昨夏に相談。築城さんがデザインを監修し、小倉織の企画販売の会社「小倉織」が制作することになった。袖幕と舞台の上の横長の「一文字幕」が、スクールカラーの紫紺で仕上がった。

県、新型コロナに対応 公共工事一時中断や 中小の資金繰り支援

県は新型コロナウイルスの感染拡大を受け、二つの支援策を打ち出した。一つは、県がすでに発注している公共工事や業務について、受注した業者に一時中止の意向を確認する。感染拡大防止の取り組みを支援するため、受注業者が休みなどを取りやすくするのがねらい。対象業者から

もう一つは、国が始める新型コロナウイルスで影響を受けた中小企業の資金繰り支援策「セーフティネット保証4号」の対象事業者に対して、県の制度融資

ふくおか 北九州 京 築

報道センター TEL 093-563-1150 FAX 093-563-1173 メール s-kitakyushu@asahi.com 行橋支局 TEL 0930-23-0403

購読・配達のご用は 0120-33-0843 (7~21時) 広告のご用は 朝日広告社093-592-7040 オリコミのご用は 093-533-0233 (朝日ポリコミ西部) 紙面へのご意見・ご質問 0570-05-7616 (平日9~18時、土曜9~17時)

きょうの天気

6~12時 降水確率 12~18時

福岡	0	0
北九州	0	0
八幡	0	0
行橋	0	0
飯塚	0	0
久留米	10	10

福岡	飯塚
北北東	久留米
北北東	久留米
北北東	久留米
北北東	久留米
北北東	久留米

湿度 60%

福岡	最高	最低
北北東	15度	7度
北北東	15度	6度
北北東	13度	4度
北北東	14度	5度
北北東	15度	8度

あす

福岡	飯塚
北北西	久留米
北北西	久留米
北北西	久留米
北北西	久留米
北北西	久留米

湿度 50%

福岡	最高	最低
北北西	6.46	18.16
北北西	10.56	10.56
北北西	0.08	0.08

3月2日(旧2月8日) 日 月 年齢 7.5